

## 関西NGO協議会加盟団体【フィリピン・台風ハイエン(台風30号)被災者支援】一覧

団体名	ホームページ、facebookページ	活動概要・予定	募金振込先
特定非営利活動法人 アクセスー共生社会をめざす地球市民の会	<p>ホームページ  <a href="http://www.page.sannet.ne.jp/acce/typhoon2013.html">http://www.page.sannet.ne.jp/acce/typhoon2013.html</a>            facebookページ <a href="https://ja-jp.facebook.com/accessPhilippinesJapan">https://ja-jp.facebook.com/accessPhilippinesJapan</a></p>	<p>■支援先NGOを決定しました。ー2013年11月26日HP、更新            被害の全容が明らかになっていない台風30号(ハイエン)の被災地ですが、アクセスとしては以下の団体を通じて、被災者への支援を進めていくことを決定しました。            1. CONCERN            アクセス・フィリピンの理事の一人が活動している、フィリピンの災害救援NGOです。            1991年にフィリピンで起こった、ピナツポ火山噴火被災地の救援でも活躍しました。            現在、事業地に入って被災状況の把握を進めています。            今後、食料・生活用品・建材などの提供、生計手段を失った世帯が事業をスタートするための資金提供、メンタルケアなどを長期にわたって実施していきます。            2. TFUC-AMRSP            (Task Force on Urban Consociation)            AMRSPはフィリピンのカソリックの神父と修道女によって構成される連合組織です。神父・修道女が活動を指揮し、NGOスタッフがその日々の実務を担っています。            その中でも、都市貧困地区で暮らす人々への支援を担当する部門がTFUCで、マニラのほか、セブ市、ダバオ市、レイテ島タクロバン市などの主要都市で、都市貧困層の人々に対する保健・生計支援、立ち退き問題への支援、住民の組織化などを行ってきました。            アクセスがスモーキーマウンテン地区の立ち退き反対キャンペーンを進める際にも活動してきた団体です。            今回の被災地の1つであるレイテ島タクロバン市で、被災者への支援を行います。            3. マリナオ生産者組合 (Malinao-SanRamon Abaca Handicraft Association)            パナイ島ア克蘭州マリナオ町サンラモン村にある、アバカ麻製品の生産に取り組む共同組合です。アクセス日本の理事の一人がフェアトレード事業を通じて関わりを持っています。  <b>【フィリピン・ア克蘭州マリナオ市の被災状況】 2013年11月16日現在</b>            世帯数: 234            家が全壊した世帯: 38            家が半壊した世帯: 149            今回は、マリナオ生産者組合へ義援金を送金し、食料や再建資材を支援する計画です。</p>	<p>・銀行口座へのお振込            三菱東京UFJ銀行 京都中央支店 普通口座 2034524            口座名義: トクティエイカツウホウシンアクセス-キョウセイシカイオメサシキョウシンノカイリジジョウシンカイシュヤ            *お振込いただいた後、電話・FAX・メールのいずれかで、            ①お名前、②ご連絡先、③「台風30号への支援」と明記、④領収書の要・不要の4点をご連絡ください。            ・三菱東京UFJ銀行のインターネットバンキングをご利用の方はこちらから            (振込手数料が無料になります。)  <a href="https://entry11.bk.mufg.jp/ibg/dfw/APLIN/loginib/login?_TRANID=AA000_001">https://entry11.bk.mufg.jp/ibg/dfw/APLIN/loginib/login?_TRANID=AA000_001</a>            ・郵便振替でのお振込み            口座番号 00960-8-159800 加入者名 ACCE            *通信欄に、            ①お名前、②ご連絡先、③「台風30号への支援」と明記、④領収書の要・不要の4点をご記入ください。</p>
特定非営利活動法人 フェア・プラス	<p>facebookページ  <a href="https://www.facebook.com/TeDingFeiYingLiHuoDongFaRenfeapurasu">https://www.facebook.com/TeDingFeiYingLiHuoDongFaRenfeapurasu</a>            ホームページ <a href="http://www.fairplus.org/">http://www.fairplus.org/</a></p>	<p>当団体は、京都造形芸術大学と連携し、パナイ島ア克蘭州マリナオの農村の人たちとの交流・支援のため、2年前から天然素材アバカを使用したフェアトレード商品の開発・生産支援・販売に取り組んできました。昨年11月には同大学の教職員、学生たちとともに現地を訪問し、多くの住民の人たちと交流、商品開発の打合せを行っています。            11月8日の台風30号は、パナイ島マリナオも直撃し、死傷者11名、5,270世帯中4,456世帯の住宅が全半壊となる甚大な被害を受けました。現在、マリナオの人たちの支援のため、義援金を募り、またマリナオで作られた商品のチャリティ販売などの取り組みを行っています。義援金等は、マリナオのアバカ生産者共同組合等を通じて、食料、住宅資材などを調達し、村の被災者に公平に配分する計画です。</p>	<p>フィリピン台風30号災害義援金振込先            ゆうちょ銀行 京都店            口座記号番号: 00950-6-302314            口座名: トクヒフェア・プラス            京都信用金庫 稲荷支店            口座番号: 0348225            口座名: トクヒフェア・プラス            (注) ゆうちょ銀行へ振込みの際は、備考欄にお名前、ご連絡先、および「フィリピン台風災害義援金」とお書きください。銀行口座への振込、ゆうちょ銀行へのATMでの振込の際は、振込いただいた後、電話・FAX・メールのいずれかで、お名前、ご連絡先、「フィリピン台風災害義援金」と明記し、ご連絡ください。</p>
公益財団法人 大阪YWCA (日本YWCA)	<p><a href="http://www.ywca.or.jp/whatyoucan/donate/donationworld.html#1113">http://www.ywca.or.jp/whatyoucan/donate/donationworld.html#1113</a></p>	<p>11月8日にフィリピン中部を直撃した台風30号(現地名「ヨランダ」、国際名「ハイヤン」)は、レイテ島のタクロバンなどを中心に多大な被害をもたらし、一部報道では死者の数は1万人にのぼると言われています。            この事態を受け、日本YWCAは、現地で救援活動を行うフィリピンYWCAに緊急支援金を送ることにしました。皆さまの緊急支援募金へのご協力をお願いいたします。</p>	<p>募金振込先:            郵便振替 口座番号 00170-7-23723            加入者名 公益財団法人 日本YWCA            通信欄に 「フィリピン緊急支援」とご記入ください。            集約期限: 2014年1月末日</p>
公益社団法人 アジア協会アジア友の会 (JAFS)	<p>ホームページ  <a href="http://jafs.or.jp/news/haiyan-20131111/">http://jafs.or.jp/news/haiyan-20131111/</a>            facebookページ  <a href="https://www.facebook.com/JAFS.NGO">https://www.facebook.com/JAFS.NGO</a></p>	<p>本会には、パナイ島のパンダン町に提携団体があり、そこからの情報により、パンダン及びその近隣村の被災者に対する食料品の配布をすぐさま実施しました。            その後、レイテ島、サモール島、パナイ島を含むヴィサヤ諸島は、壊滅状態であり、水、電気、道路、通信は全て使用できない状況にあるとの報告により、本会ではレイテ島バロ町、カリガラ町、ドゥラッグ町、サマール島ラオアン町等と、パナイ島パンダン町、コラン町、セバステ町とその近隣に対して支援を実施することを決定しました。現在は主に、食料及び生活物資及び建築資材の配布支援を実施中です。            現地提携団体のスタッフによる活動に併せて、21日より日本人スタッフ1名が現地入りし、調査と同時に被災者への直接手渡しによる物資配布を日々行っています。            被災者の村人たちより東日本大震災の時の様子と防災についての話を聞きたいとの要望があり、それに対する簡単な講習会なども実施しました。今後の予防対策を加味した動きを行っていく予定です。            尚、この支援活動は、一般市民の寄付協力とJPF(ジャパンブラットフォーム)加盟団体として連携を取って実施しています。2013年11月28日現在</p>	<p>フィリピン台風ハイヤン 緊急募金振込先            ・銀行振込            ■銀行名: 三菱東京UFJ銀行 中之島支店            ■口座番号: 普通 1007011            ■口座名: 公益社団法人アジア協会アジア友の会            ※領収書ご希望の方は住所、氏名を本会までお知らせください。            ・郵便振込            ■口座名: アジア協会アジア友の会            ■口座番号: 00960-6-10835            ※備考欄に「フィリピン台風30号」とご明記ください。            ・ネットバンク            ■楽天銀行口座: 0036            ■支店番号: 209(リズム支店)            ■口座番号: 7006892            ■口座名: 公益社団法人アジア協会アジア友の会            ※通信欄に「フィリピン台風30号」とご明記ください。</p>
公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (大阪事務所)	<p><a href="http://www.savechildren.or.jp/scicms/scactivity.php?d=1291">http://www.savechildren.or.jp/scicms/scactivity.php?d=1291</a></p>	<p>国際子ども支援のNGOセーブ・ザ・チルドレンは、フィリピン中部を襲った台風30号により甚大な被害を受けた地域で、50万人を対象に支援を届ける計画のもと、緊急支援活動を実施しています。現在は、タクロバン、ロハス、セブの現地事務所を拠点に活動を展開しています。            ■支援物資の配布            緊急支援物資40トンを空輸し、被災者へ配布開始。物資の内容は、防水ビニールシート、毛布、おむつなどの新生児キット。キッチンセットなど。            ■医療支援の実施            移動診療車6台と医療専門家チームの派遣。野営病院で被災者の医療と心理的ケアを実施。            ■子ども広場の実施            レイテ島11か所、パナイ島5か所子ども広場を設置、避難生活を送る子どもたちを対象に、安心安全な環境の中で活動や勉強ができる場所を提供。</p>	<p>緊急支援寄付の受け付け            ・クレジットカードのご支援            フィリピン台風緊急支援寄付申込ページへ  <a href="https://www.savechildren.or.jp/donation/reg01.php?donation_code=2-52">https://www.savechildren.or.jp/donation/reg01.php?donation_code=2-52</a>            ・ゆうちょ銀行からのお振込            口座番号 00900-1-120760            加入者名 セーブ・ザ・チルドレン・子ども基金            ※振込用紙通信欄に「フィリピン台風」とお書き添えください。            払込手数料は無料です。窓口で手続きをしてください。            領収証をご希望の方は振込用紙通信欄にその旨ご記入ください。</p>

<p>一般財団法人 日本国際飢餓対策機構</p>	<p><a href="http://www.iifh.org/news/2013/11/post-217.html">http://www.iifh.org/news/2013/11/post-217.html</a></p>	<p>日本国際飢餓対策機構は、フィリピン中部を襲った超大型台風(ハイエン)により、甚大な被害が出ていることに対応するために、「フィリピン台風緊急募金」の受付をはじめました。 この緊急支援活動を進めていくために、2人のスタッフを11月14日、現地に派遣します。両名は、現地の被害状況の確認(当機構・世界里親会が教育支援をしているルソン島、ミンダナオ島も含む)や現地パートナーのハンズ・オブ・ラブ・フィリピン、国際飢餓対策機構フィリピンとも連携を図り、迅速に支援活動を進めていく予定です。 なお、フィリピン駐在スタッフは、台風の進路から離れていたため無事、また一時フィリピンを訪れていたスタッフも無事を確認しました。 世界里親会が子どもの教育支援を実施しているミンダナオ島ダバオ市カバタガン(支援里子136名)とルソン島ビコール地域スラ、マトノグ地区(支援里子数131名)の安否は現地担当者から連絡があり、無事を確認いたしました。</p>	<p>フィリピン緊急募金は、郵便振替またはクレジットカードで受付けています。 郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構 備考欄に「フィリピン台風」と記入。 ・クレジットカード利用は、<a href="http://www.iifh.org/joinus/support/index.html#02_03">http://www.iifh.org/joinus/support/index.html#02_03</a> フィリピン台風緊急募金から今すぐ募金ができます。</p>
<p>特定非営利活動法人 CODE海外災害援助市民センター</p>	<p><a href="http://www.code-jp.org/">http://www.code-jp.org/</a></p>	<p>(1)CODEは緊急支援ではなく復興支援を行う団体ですが、直後の被災状況およびニーズの調査が重要と考えており、11月15日から24日までセブ島及びバナイ島にスタッフ2名を派遣しました。今回の調査内容をもとに、具体的な支援を計画してまいります。 ※今回の主な調査地は次のとおりです。 セブ島…ボゴシティ、ダアンバンタヤン、セブシティ(直接の被害は無いが、避難所がある) バナイ島…コンセプション、エスタンジャ、ロハス、カリボ ※12月3日に派遣報告会を開催します。 <a href="http://philippines2013typ.seesaa.net/article/380863022.html">http://philippines2013typ.seesaa.net/article/380863022.html</a> (2)現地団体への活動支援(寄付) スタッフ派遣時、現地で直接被災者支援を行っている地元団体をサポートするため、寄付を一部託しました。 (3)「ワカモノチカラプロジェクト」と連携した「ツナガル シャツ プロジェクト」の実施 <a href="http://philippines2013typ.seesaa.net/article/380226227.html">http://philippines2013typ.seesaa.net/article/380226227.html</a> 阪神・淡路大震災および東日本大震災で、日本はフィリピンから支援を受けました。そのお返しメッセージを込めて、若者たちの呼びかけで集めたTシャツを送ります。セブ島YMCAを受け入れ先として調整中です。</p>	<p>【振込先】 ●郵便振替 00930-0-330579 加入者名:CODE ●ゆうちょ銀行 支店番号 〇九九(ゼロキュウキュウ)店 / 店番 099 / 当座 0330579 ●クレジットカード ウェブから手続きいただけます。 <a href="https://mp.canpan.info/code/">https://mp.canpan.info/code/</a> * 通信欄に支援先を明記してください。(例:「フィリピン台風」) * 募金全体の15%を上限として事務局運営・管理費に充てさせていただきます。</p>
<p>公益財団法人 京都YMCA</p>	<p><a href="http://kyotovmca.or.jp/?p=1594">http://kyotovmca.or.jp/?p=1594</a></p>	<p>2013年11月8日、台風30号の直撃を受けたフィリピン中部のビサヤ諸島では、犠牲者が1000人超になるとみられています。特に、レイテ島の中心都市タクロバン市では、暴風雨と高潮に見舞われ、住宅が濁流にさらわれるなど、甚大な被害に遭っています。報道によると、フィリピン全体で約950万人以上が被災し、約50万人以上が避難所などに避難しています。これに対し、日本のYMCAでは、セブYMCA(セブ島)やイロイロYMCA(バナイ島)など被災地にあるYMCAによる支援活動を支えるため、緊急募金の呼びかけを行います。皆様のあたたかいご支援・ご協力をお願いいたします。</p>	<p>京都YMCAにお寄せいただいた募金は、公益財団法人日本YMCA同盟を通してアジア・太平洋YMCA同盟に送金され、世界中から寄せられる募金とともにフィリピンYMCAの行う被災者支援活動に用いられます。 ■募金について ・期限:2014年1月15日(水)まで ・募金使途 1. 緊急支援として、食料、飲料水、衣料品、毛布、医薬品など物資を被災者へ配布。 * 被災地から避難してきた人々への緊急避難所提供やその他支援活動。 2. 中長期的支援として、被災者した人々への職業訓練などの復興支援(予定)。 京都YMCAにお寄せいただくか または 郵便振替にて下記口座へお振込みお願いします。 郵便振替 口座番号 01050-7-19132 京都YMCA奉仕活動基金( * 通信欄にフィリピン支援と明記ください。)</p>
<p>公益財団法人 大阪YMCA</p>	<p>facebookページ(大阪YMCAグローバル推進室) <a href="https://www.facebook.com/pages/Osaka-YMCA.../447119588697072">https://www.facebook.com/pages/Osaka-YMCA.../447119588697072</a> ホームページ <a href="http://www.osakaymca.or.jp/">http://www.osakaymca.or.jp/</a></p>	<p>11月8日、台風30号の直撃を受けたフィリピン中部のビサヤ諸島では、犠牲者が1000人超になるとみられています。特に、レイテ島の中心都市タクロバン市では、暴風雨と高潮に見舞われ、住宅が濁流にさらわれるなど、甚大な被害にあっています。報道によると、フィリピン全体で約950万人以上が被災し、約50万人以上が避難所などに避難しています。これに対し、アジア太平洋YMCA同盟・フィリピンYMCA同盟より世界のYMCAに対し、緊急の募金の呼びかけがなされました。セブYMCA(セブ島)やイロイロYMCA(バナイ島)など被災地にあるYMCAによる支援活動を支えます。YMCAの連帯によってこの未曾有の困難に向かうことを誓い、一日も早い安全の確保と復旧のために、力を合わせてまいりたいと存じます。皆様の尊いご支援とご協力をお願い申し上げます。</p>	<p>各YMCA・ワイズメンズクラブ・一般から寄せられた募金は、公益財団法人日本YMCA同盟を通してアジア・太平洋YMCA同盟に送金され、世界中から寄せられる募金とともにフィリピンYMCAの行う被災者支援活動に用いられます。 ●募集期間 2013年11月14日～1月15日 ＜募金使途＞ 緊急支援として:食料、飲料水、衣料品、毛布医薬品など緊急支援物資を被災者へ配布。被災地地域から避難してきた人々への緊急避難場所提供やその他支援活動。 中長期的支援として:被災した人々への職業訓練などの復興支援(予定) ☆お近くのYMCAまたは 三菱東京UFJ銀行 大阪為替集中支店 普通貯金 No.0230070 ＜名義＞公益財団法人大阪YMCA(カナザイ)オオサカイエムシーエ( * 通信欄に「フィリピン支援」と明記ください)</p>
<p>公益財団法人 奈良YMCA</p>	<p><a href="http://www.naraymca.or.jp/info.html">http://www.naraymca.or.jp/info.html</a></p>	<p>11月8日、台風30号の直撃を受けたフィリピン中部のビサヤ諸島では、犠牲者が1000人超になるとみられています。特に、レイテ島の中心都市タクロバン市では、暴風雨と高潮に見舞われ、住宅が濁流にさらわれるなど、甚大な被害に遭っています。報道によると、フィリピン全体で約950万人以上が被災し、約50万人以上が避難所などに避難しています。これに対し、アジア太平洋YMCA同盟・フィリピンYMCA同盟より世界のYMCAに対し、緊急募金の呼びかけがなされました。セブYMCA(セブ島)やイロイロYMCA(バナイ島)など被災地にあるYMCAによる支援活動を支えます。皆様のあたたかいご支援・ご協力をお願いいたします。</p>	<p>YMCA・ワイズメンズクラブ・一般から寄せられた募金は、公益財団法人日本YMCA同盟を通してアジア・太平洋YMCA同盟に送金され、世界中から寄せられる募金とともにフィリピンYMCAの活動に用いられます。 ●募集期間 2013年11月14日～1月15日 募金使途 ＜緊急支援＞食料、飲料水、衣料品、毛布、医薬品など緊急支援物資を被災者へ配布。 (レイテ島オルモク、バナイ島イロイロ・コンセプション) レイテ島タクロバン市からセブYMCAに避難中の人々200名の支援 ＜中長期的支援＞レイテ島オルモクでの職業訓練などの復興支援 奈良YMCA各館受付 または 南都銀行 西大寺支店(090) 普通預金 口座番号0181175 口座名義 公益財団法人奈良YMCA救援募金 までお振り込み下さい。</p>
<p>公益財団法人 神戸YMCA</p>	<p><a href="http://www.kobeymca.org/">http://www.kobeymca.org/</a></p>	<p>11月8日、台風30号の直撃を受けたフィリピン中部ビサヤ諸島では、犠牲者が1000人超になるとみられています。特に、レイテ島の中心都市タクロバン市では暴風雨と高潮に見舞われ、住宅が濁流にさらわれるなど甚大な被害に遭っています。報道によると、フィリピン全体で約950万人以上が被災し、約50万人以上が避難所などに避難しています。これに対しアジア太平洋YMCA同盟・フィリピンYMCA同盟より世界のYMCAに対し、緊急募金の呼びかけがなされました。セブYMCA(セブ島)やイロイロYMCA(バナイ島)など被災地にあるYMCAによる支援活動を支えます。皆様のあたたかいご支援・協力をお願いします。</p>	<p>皆様から寄せられた募金は、神戸YMCAから日本YMCA同盟を通してアジア・太平洋YMCA同盟に送金され、世界中から寄せられる募金とともにフィリピンYMCAの活動に用いられます。 ●募集期間 2013年11月14日～1月15日 募金使途 ＜緊急支援＞食料、飲料水、衣料品、毛布、医薬品など緊急支援物資を被災者へ配布。(レイテ島オルモク、バナイ島イロイロ・コンセプション) レイテ島タクロバン市からセブYMCAに避難中の200名の支援 ＜中長期的支援＞レイテ島オルモクでの職業訓練など復興支援 お近くのYMCAへ募金をお届けください。お振込みも可能です お振込先:三井住友銀行 三宮支店(普)3136953 神戸YMCA ※振込人のお名前前に「フィリピン」と明記ください。 ※この募金は、税制上の寄付金控除対象となります。皆様ご協力をお願いいたします。</p>